

平成 23 年 6月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)				区分	
10	消防装備等整備事業	新規	拡大	継続	
会計区分	款	項	目	所管	
一般会計	9	1	3	消防局 警防部 警防課	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名		
根拠法令・条例・規則等					
予算要求事業の概要					
内容	東京電力福島第一原子力発電所における事故の発生に伴い、消防庁長官からの要請を受け3月14日以降、東京電力へ貸与している消防車両について、今後継続して当該施設にて使用される見込みのため、原子力災害緊急消防援助隊等活動費交付金(補助率10/10)を活用して代替車両を整備します。				
目的・目標	<p><目的> 消防車両2台の貸与により減じている本市の消防力を早急に回復します。</p> <p><目標(平成23年度末)> 小型水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車各1台を配備し、平成23年度中に運用を開始します。</p>				
現状と課題	<p><現状(平成22年度末)> 東京電力福島第一原発への水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車の貸与を継続していることにより、消防力が低下しています。</p> <p><課題> 当該車両貸与の長期化が予見され、また、原発での放水活動に使用されていることにより車両の放射能汚染も明らかであり、車両返納後の運用は困難な状況です。</p>				
今後のスケジュール	<p>交付申請(5月下旬頃) - 交付決定(6月中旬頃) - 負担行為(7月上旬頃)</p> <p>- 業者選定委員会(7月中旬頃) - 公告(7月下旬頃) - 入札(9月中旬頃)</p> <p>- 契約(9月下旬頃) - 車両製作 - 納車(平成24年3月中旬頃)</p> <p>- 実績報告(4月上旬頃) - 確定通知(4月下旬頃) - 交付金請求(4月下旬頃)</p> <p>- 交付金交付(5月下旬頃)</p>				

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	首都直下型地震の発生が危惧される中で、市内災害に対応するための消防車両が現在2台減じていることから、喫緊に低下している消防力を補う必要があります。
	実施義務	根拠法令等 原子力災害緊急消防援助隊等活動費交付金交付要綱
効果	他市の実施状況	政令市：新潟市実施 県内他市：
	対象者	
効果	効果	

3 補正前予算額、補正予算要求、査定の内容

(単位：千円)

区分	金額	備考
平成23年度	補正前予算額	0 <積算内訳>
	財源内訳	
6月補正予算	補正予算要求	64,115 <積算内訳> 1 小型水槽付消防ポンプ自動車1台 2 消防ポンプ自動車1台
	財源内訳	64,115 国庫支出金
		・国庫補助金 補助率 10/10
	財政局長査定	64,115 <査定内容> 1 小型水槽付消防ポンプ自動車1台 2 消防ポンプ自動車1台
	財源内訳	64,115 国庫支出金
		・国庫補助金 補助率 10/10
		<査定理由> 早急に消防力を補う必要があることから、6月補正予算に計上することとしました。
	市長査定	64,115 <査定内容> 1 小型水槽付消防ポンプ自動車1台 2 消防ポンプ自動車1台
	財源内訳	64,115 国庫支出金
		・国庫補助金 補助率 10/10
		<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。